



2023年1月31日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 オ キ サ イ ド
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 (CEO) 古 川 保 典
(コード番号：6521 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 副 社 長 (CFO) 山 本 正 幸
管理本部長
(TEL. 0551-26-0022)

LQUOM 株式会社への追加出資に関するお知らせ

当社は、当社の資本業務提携先である LQUOM 株式会社(本社:神奈川県横浜市保土ヶ谷区、代表取締役社長:新関和哉、以下「LQUOM 社」)が実施するシリーズ A ラウンドでの資金調達に参加することといたしましたので、お知らせいたします。

詳細につきましては、別紙「オキサイド、LQUOM 社への追加出資に関するお知らせ」をご参照ください。
なお、今回の追加出資に係る 2023 年 2 月期の当社業績に与える影響は軽微です。
本件は任意開示のため、開示内容を一部省略しております。

(参考) 2022 年 5 月 18 日適時開示「LQUOM 株式会社との資本業務提携に関するお知らせ」

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/6521/tdnet/2127696/00.pdf>

2023年1月31日

各位

OXIDE

LQUOM
Quantum Communication

オキサイド、LQUOM社への追加出資に関するお知らせ

株式会社オキサイド(本社:山梨県北杜市、代表取締役社長:古川保典)は、当社の資本業務提携先であるLQUOM株式会社(本社:神奈川県横浜市保土ヶ谷区、代表取締役社長:新関和哉、以下「LQUOM社」)が実施するシリーズAラウンドでの資金調達に参加いたします。これにより当社は、LQUOM社株式の持ち分を約3%から約5%へ増加させることとなります。

両社は、昨年5月に発表しました資本業務提携以降、長距離量子通信分野での研究開発や展示会への共同出展等を通じてその関係を深めております。一例として、現在アメリカ・サンフランシスコにて開催中の光学分野における世界最大級の展示会Photonics Westにおいても、共同で製品紹介をしております。

また、当社は、本年1月13日に開示いたしましたRaicol Crystals Ltd. (以下「Raicol社」)の子会社化により、量子分野の強化を進めております。当社とRaicol社の技術や製品ラインアップの融合により、LQUOM社への支援が今後さらに強固なものになると考えております。

今回の追加出資を通じて、長距離量子暗号通信システムの社会実装に向けての歩みを加速させて参ります。

【株式会社オキサイドについて】

オキサイドは、国立研究開発法人物質・材料研究機構発のベンチャー企業として2000年に設立いたしました。山梨県北杜市に本社と工場、神奈川県横浜市保土ヶ谷区に事業所がございます。21世紀の光の時代に必要不可欠な単結晶・光部品・レーザ光源・光計測装置を開発・製造・販売し、光計測・新領域、半導体、ヘルスケアの3つの事業を展開しております。2014年には経済産業省の「グローバルニッチトップ100選」に選定され、2021年2月にはForbes Japan 主催の「スモール・ジャイアンツ アワード2021」のグランプリを受賞いたしました。当社の特徴は、単結晶・光学関連の専門家・技術者が多数在籍し研究開発型の事業会社として成長していること、国内外の企業から光学関連技術を買収し製品化・事業化するノウハウを有していることであり、これが独創性や競争優位性の源泉となっております。

OXIDEホームページ: <https://www.opt-oxide.com>

お問い合わせ先: ir@opt-oxide.com

【LQUOM株式会社について】

LQUOMは、国立大学法人横浜国立大学堀切研究室発のスタートアップ企業であります。同社は、社名の由来である長距離量子通信 (Long-distance QUantum cOMmunication) システムの開発と量子インターネットの社会実装を目指しております。量子インターネットによって理論上絶対安全な長距離量子暗号通信や量子コンピュータ同士を連結し、計算能力を高めた分散量子計算などが可能となります。同社は量子もつれ光源、量子メモリ、波長変換、周波数安定化といった要素技術を全て保有しており、これらをインテグレーションした量子通信システム・機器の事業化に取り組んでおります。

LQUOMホームページ: <https://lquom.com>

お問い合わせ先: LQUOM窓口 contact@lquom.com